

JA兵庫みらい 協同活動ハイライト

JA兵庫みらいは、「みらいの食と農を豊かに、地域とともに歩むJA」をテーマとする第7次中期経営計画に取り組んでいます。

令和5年度の主な取り組み状況を紹介します。

○持続可能な農業の実現

取り組み	具体的な内容	取り組み状況															
農業者の経営安定と収益力強化 	地域農産物の産地振興	水稲・黒大豆・小麦・アスパラガスの4品目を主要振興作物として位置付け、高品質・高収量に向けた栽培技術指導を実践し、農業者の所得向上と産地振興に取り組みました。 令和5年度作付面積 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水稲</td> <td>4,500ha</td> <td>4,586ha</td> </tr> <tr> <td>黒大豆</td> <td>105ha</td> <td>89ha</td> </tr> <tr> <td>小麦</td> <td>320ha</td> <td>329ha</td> </tr> <tr> <td>アスパラガス</td> <td>130a</td> <td>131a</td> </tr> </tbody> </table>		計画	実績	水稲	4,500ha	4,586ha	黒大豆	105ha	89ha	小麦	320ha	329ha	アスパラガス	130a	131a
	計画	実績															
水稲	4,500ha	4,586ha															
黒大豆	105ha	89ha															
小麦	320ha	329ha															
アスパラガス	130a	131a															
地域の活性化 	魅力ある店舗(直売所)づくり	消費者モニター会を開催し、消費者の意見を取り入れた店舗づくりに取り組みました。 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>春開催 (3地区合計)</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>夏秋開催 (3地区合計)</td> <td>8名</td> </tr> </tbody> </table> 野菜栽培講習会「ぐれっぷ」を開催し、直売所出荷会員の拡大に取り組みました。 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>新規出荷会員数 (3地区合計)</td> <td>35名</td> </tr> </tbody> </table>	春開催 (3地区合計)	8名	夏秋開催 (3地区合計)	8名	新規出荷会員数 (3地区合計)	35名									
春開催 (3地区合計)	8名																
夏秋開催 (3地区合計)	8名																
新規出荷会員数 (3地区合計)	35名																
地域に根ざしたJA 	担い手・後継者育成に向けた取り組み	アスパラガスの生産振興を図り、栽培指導から販売までの支援に取り組みました。 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">作付面積 (単位：a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">R1</td> <td style="text-align: center;">98</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R2</td> <td style="text-align: center;">109</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R3</td> <td style="text-align: center;">114</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R4</td> <td style="text-align: center;">116</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R5</td> <td style="text-align: center;">131</td> </tr> </tbody> </table>	作付面積 (単位：a)		R1	98	R2	109	R3	114	R4	116	R5	131			
作付面積 (単位：a)																	
R1	98																
R2	109																
R3	114																
R4	116																
R5	131																
生産資材の安定供給と支援 	生産コスト削減への貢献	各営農生活センター営農相談員およびTACによる営農相談を通じて、農業用パイプハウス設置支援をおこないました。 ※補助率：50% (上限50万円) 令和5年度設置実績 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パイプハウス</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>		実績	パイプハウス	3件											
	実績																
パイプハウス	3件																

○豊かな地域社会の実現

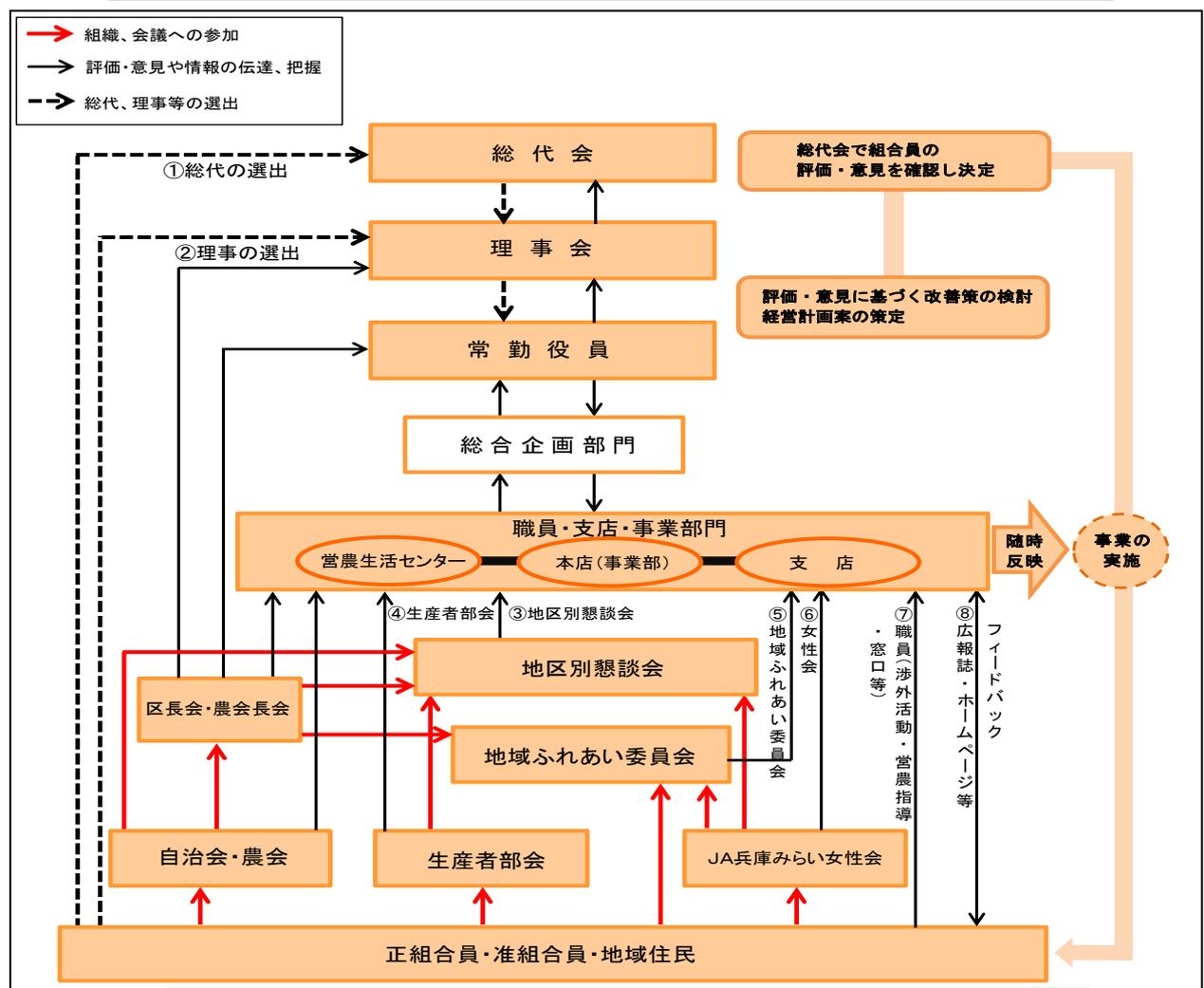
取り組み	具体的な内容	取り組み状況												
<p>総合事業を通じたサービスの提供</p> 	<p>地域に根ざし、地域に求められる総合事業の展開</p>	<p>各地域の小学校等に出向き、「出前授業」を開催し、農業の楽しさを伝え、未来の担い手育成に向けて取り組みました。</p> <p>●バケツ苗 ●田植え ●黒大豆種まき</p> 												
<p>組合員のメンバーシップの強化</p>  	<p>組合員や地域住民の声を J A 運営へ</p>	<p>地区別懇談会や地域ふれあい委員会、各事業所等に寄せられた組合員や地域の皆さまの評価・意見・要望を J A 全体で共有し、事業に反映できるように取り組みました。</p> <p>●皆さまからいただいたご意見やご要望は、広報誌（6月号・10月号・2月号）に「J A の考え方」として掲載しました。</p> <p>● J A 組織基盤強化（組合員とのつながり強化）を目的に、常勤役員が各地域の担い手農家、営農組合組織等への戸別訪問に取り組み、農業経営上の課題等について意見を取り交わしました。</p>												
<p>魅力ある協同活動の展開</p> 	<p>次世代に向けた地域貢献活動の実践</p>	<p>活動内容を工夫し、組合員や地域住民に選ばれる J A をめざし「J A ファンづくり活動」に取り組みました。</p> <table border="1" data-bbox="740 1568 1391 1666"> <tr> <td>J A ファンづくり活動実施数 (全店舗合計)</td> <td>68 回</td> </tr> </table> <p>「親子農業体験」を開催し、次世代への絆づくりや食と農にかかわる活動に取り組みました。</p> <p>「みらいキッズ親子農業体験」</p> <table border="1" data-bbox="740 1809 1391 1908"> <thead> <tr> <th>実施月</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7 月</td> <td>じゃがいも収穫</td> </tr> </tbody> </table> <p>「認定こども園向け収穫体験」</p> <table border="1" data-bbox="740 1957 1391 2152"> <thead> <tr> <th>実施月</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 月</td> <td>じゃがいも収穫</td> </tr> <tr> <td>12 月</td> <td>じゃがいも収穫 だいこん収穫</td> </tr> </tbody> </table>	J A ファンづくり活動実施数 (全店舗合計)	68 回	実施月	実施内容	7 月	じゃがいも収穫	実施月	実施内容	5 月	じゃがいも収穫	12 月	じゃがいも収穫 だいこん収穫
J A ファンづくり活動実施数 (全店舗合計)	68 回													
実施月	実施内容													
7 月	じゃがいも収穫													
実施月	実施内容													
5 月	じゃがいも収穫													
12 月	じゃがいも収穫 だいこん収穫													

取り組み	具体的な内容	取り組み状況								
J Aの組織基盤強化へ向けた次世代組合員の確保	次世代組合員の加入促進への取り組み	支店・営農生活センターを拠点としたJ Aファンづくり活動等を通じて、組合員の増加に取り組みました。 <div data-bbox="762 271 1374 551" data-label="Figure"> <p>組合員数(単位：人、法人、団体)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>組合員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>27,212</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>27,731</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>27,859</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年度	組合員数	R3	27,212	R4	27,731	R5	27,859
年度	組合員数									
R3	27,212									
R4	27,731									
R5	27,859									

○健全な経営基盤の確立と人づくりの実現

取り組み	具体的な内容	取り組み状況						
環境の変化に迅速に対応できる人材育成	営農経済事業の意識付け強化	新採用職員に向けて、農業協同組合の職員としてJ Aを理解するために、農業体験への参加をとおして、農業知識の取得および職員間のつながりづくりに取り組みました。 <div data-bbox="185 996 702 1339" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="829 960 1278 1261" data-label="Image"> </div> <p>管内の生産者支援およびJ A職員自らの成長を促すため、(株)兵庫みらいアグリサポートが募集する農作業への副業制度を導入し実施しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施月</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月</td> <td>草刈り</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>草刈り</td> </tr> </tbody> </table>	実施月	内容	10月	草刈り	11月	草刈り
実施月	内容							
10月	草刈り							
11月	草刈り							
健全な経営基盤の確立	将来の見通しを踏まえた経営計画の策定・検証	持続可能な経営基盤を確立するため、中長期の収支シミュレーションに基づく経営計画の策定・検証に取り組みました。 <div data-bbox="805 1767 1315 2105" data-label="Image"> </div>						

組合員や地域の皆さまの声を J A の運営に反映する取り組み



組合員や地域の皆さまの評価・意見を踏まえた J A 兵庫みらいの取り組み

Q1. 水稲苗の価格が毎年上昇している。大規模農家や営農組合などは助成していただいています。個人の小規模農家に対しても、何らかの支援をお願いしたい。
 (地区別懇談会からの意見)

A1. 水稲苗については、農作業省力化のため箱剤散布済とし価格が上昇しています。しかし、1カ所1,000枚以上降ろしで1枚100円の助成をさせていただいています。個人の農家も日本の農地を守っていただくため、大切にしなければならぬと思っています。今後、対応を検討させていただきます。

Q2. 生産者と直接ふれあう機会を提供してほしい。
 (直売所消費者モニターからの意見)

A2. 直売所では定期的に生産者による対面販売を実施し、消費者と交流できる機会づくりに努めています。

Q3. 営農相談員がほ場に足を運び、情報の提供をしてほしい。
 (担い手農家からの意見)

A3. T A C ・ 営農相談員の訪問強化により、ニーズに応じた相談・提案をおこなっていきます。

Q4. 定期貯金満期手続や、入出金に来てくれるのは J A だけで助かる。免許を返納する人が増えているが、継続してサービスしてもらえるのか不安です。
 (組合員・地域の皆さまからの意見)

A4. 遠方のため支店まで出向くにも交通手段のない方については、今後もできる限り継続したいと考えています。なお、訪問を依頼される場合は、なるべく事前に連絡をお願いできればと思います。